

問1 一票の格差を是正するために、国会で行われている議席数の調整（「0増10減」など）の背景にある考え方として、最も適切なものはどれですか。（2017年 鳥取公立入試 類似）

1. 国民の意思をより公平に政治に反映させるため、議員一人あたりの有権者数を近づける。
2. 都市部の人口集中を抑制するため、地方の議席数を意図的に多く保つ。
3. 特定の政党が有利にならないよう、支持政党の分布に合わせて選挙区を分割する。
4. 若者の政治関心を高めるため、年齢層が高い選挙区の議員数を削減する。

問2 政策課題に関する意識調査では、若年層は子育てや教育を重視する割合が高いものの、有権者全体ではそれらを重視する割合は必ずしも高くありません。若年層の投票率が低いまま推移することで、政治の仕組みにおいて懸念される現象として正しいものはどれですか。（2017年 広島公立入試 類似）

1. 特定の年齢層の意見が政策に反映されにくくなり、世代間での利益や負担のバランスが偏る。
2. 若年層の意見が少数派であるため、民主主義の多数決の原理によって政治的混乱が完全に解消される。
3. 投票率が低いほど、政治家は将来の有権者である若年層の意向を忖度して長期的な政策を打ち出すようになる。
4. 有権者全体の関心事項である景気対策のみが議論されるようになり、年代ごとの特有の課題はすべて消滅する。

問3 民主主義には、国民が直接意思決定に参加する形態と、代表者を通じて参加する形態があります。現代の多くの国で「間接民主制」が採用されている背景として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 愛媛公立入試 類似）

1. 社会の規模が拡大し、全有権者が一箇所に集まって議論を尽くすことが物理的に困難になったため
2. 専門的な知識を持つ一部の代表者のみが政治判断を行うべきであり、国民の意見は不要と考えられたため
3. 直接民主制よりも選挙を行う方が、政治にかかる費用や時間を大幅に削減できるため
4. 憲法によって、国民が直接政治に参加することは一律に禁止されているため

問4 現在の日本の政治において、内閣を組織する政党とそうでない政党に関する説明として最も適切なものはどれか。（2017年 北海道公立入試 類似）

1. 政権を担当する政党を与党、担当しない政党を野党と呼び、国会で議論を行う。
2. 政権を担当する政党を野党、担当しない政党を与党と呼び、協力して内閣を作る。
3. 内閣を組織できるのは常に一つの政党のみであり、複数の政党が協力することはない。
4. すべての政党が内閣の一員となるため、現在の日本に野党は存在しない。

問5 各政党の得票数に応じて議席を配分する「比例代表制」の特徴として、小選挙区制と比較した際の説明として最も適切なものはどれか。（2018年 熊本県公立入試 類似）

1. 死票が少なく、少数派の意見が議席に反映されやすい
2. 特定の有力な政治家が、個人の人気だけで当選しやすい
3. 二大政党制になりやすく、政権の安定が図りやすい
4. 候補者と有権者の結びつきが非常に強くなる

問6 連立政権を形成する際、ある政党が内閣に閣僚（大臣）を出すことはしないものの、予算案や法案の採決などで政権側を支援し、協力関係を維持することがあります。このような協力のあり方を何と呼びますか。（2023年 神奈川県公立入試 類似）

1. 閣外協力
2. 不信任決議
3. 政党交付金
4. 党議拘束

問7 第二次世界大戦後の1945年に行われた衆議院議員選挙法の改正により、日本で初めて女性参政権が認められました。この改正によって新たに定められた、選挙権を得るための条件として正しいものはどれですか。（2016年 長崎県公立入試 類似）

1. 満20歳以上の男女
2. 満25歳以上の男女
3. 満20歳以上の男子のみ
4. 満25歳以上の男子のみ

問8 選挙区ごとの有権者数の違いにより、議員1人を選出するために必要な票数に差が生じ、国民が持つ一票の政治的な価値が不平等になる問題を何といいますか。（2024年 長崎公立入試 類似）

1. 一票の格差
2. 死票
3. 比例代表制
4. 連座制

問9 日本の政党政治の仕組みにおいて、政権を担当していない政党が担う、政府の政策を批判したり監視したりする役割を持つ政党の総称として正しいものを選びなさい。（2021年 北海道公立入試 類似）

1. 野党
2. 与党
3. 審議会
4. 内閣官房

答え合わせ・解説

問1	答え 1 国民の意思をより公平に政治に反映させるため、議員一人あたりの有権者数を近づける。	民主主義の根幹である選挙において、居住地によって一票の価値に大きな差があることは、憲法が保障する「平等権」に反する恐れがあります。そのため、人口が減少した地域（地方）の議席を減らし、人口が増加した地域（都市部）の議席を増やす、あるいは選挙区の区割りを変更するという措置により、議員一人あたりの有権者数の比率をできるだけ均一に保つことが求められています。
問2	答え 1 特定の年齢層の意見が政策に反映されにくくなり、世代間での利益や負担のバランスが偏る。	特定の世代の投票率が低いと、その世代の抱える課題が政治の場で軽視される「シルバー民主主義」とも呼ばれる状況を招く恐れがあります。若年層が「子育て・教育」を重要な政策課題と考えていても、投票という形で意思表示をしなければ、政治家はより投票率の高い高齢者向けの政策（医療や年金など）を優先せざるを得なくなります。その結果、社会全体の資源配分が特定の世代に偏り、世代間格差が広がる原因となります。
問3	答え 1 社会の規模が拡大し、全有権者が一箇所に集まって議論を尽くすことが物理的に困難になったため	古代ギリシャの都市国家（ポリス）のような小さなコミュニティでは直接民主制が可能でしたが、国家の規模が大きくなると全員参加の議論は困難になります。そのため、効率的かつ実効的な意思決定を行う仕組みとして、選挙で選ばれた代表者が審議する形式が普及しました。
問4	答え 1 政権を担当する政党を与党、担当しない政党を野党と呼び、国会で議論を行う。	政権を担う与党と、それ以外の野党が国会で議論を通じて政策を決定するのが議会制民主主義の基本です。複数の政党が協定を結んで政権を担当する「連立政権」が組まれることもあり、必ずしも単独政党とは限りません。
問5	答え 1 死票が少なく、少数派の意見が議席に反映されやすい	比例代表制は、政党の得票率に応じて議席を分けるため、当選に結びつかない「死票」を減らすことができます。その結果、小規模な政党でも議席を獲得できる可能性が高まり、多様な国民の意見を政治に反映させやすくなります。これに対して小選挙区制は、1位以外の票がすべて死票となるため、大政党に有利で政権が安定しやすいという特徴があります。
問6	答え 1 閣外協力	連立の枠組みには加わり、首班指名や重要法案で政権を支えるものの、自党の議員を大臣として入閣させない形態を指します。これにより、政権は議会での過半数を安定させることができ、協力する政党は自らの政策を政権運営に反映させつつも、内閣の責任を直接的には負わない立場をとることがあります。
問7	答え 1 満20歳以上の男女	戦後の民主化政策の一環として、1945年に選挙法が改正されました。これにより、それまでの「満25歳以上の男子」という制限が撤廃され、女性参政権が実現するとともに、年齢制限も満20歳以上に引き下げられました。これはGHQ（連合国軍最高司令官総司令部）が求めた「五大改革」のうち、婦人の解放と政治的権利の付与に基づいた改革です。
問8	答え 1 一票の格差	選挙区間の人口差によって、1票が持つ影響力に差が出てしまうことを指します。日本国憲法第14条が定める「法の下での平等」に反する可能性があるとして、国政選挙のたびに裁判で争点となっています。
問9	答え 1 野党	政権の外にある立場から、政府の活動を厳しくチェックし、国民の多様な意見を政治に反映させる役割を担っている。また、次の選挙で勝利して政権を交代させることを目指し、独自の対案を提示することもある。